

中央放射線部 大型機器の紹介

X線CT装置

X線CT装置(Aquilion Prime SP キヤノン社製)

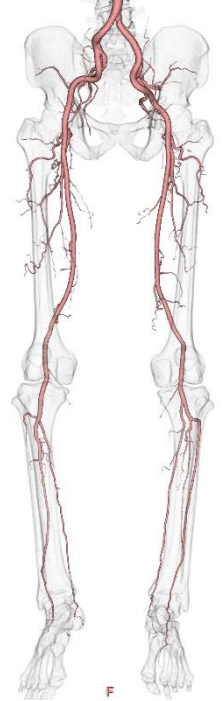
80列マルチスライスCTで、高速撮影が可能となり、さらなる低被ばく撮影で、救急医療の現場でも威力を発揮しています。撮影に最適な電流/電圧を自動で変動させる事が可能な装置であり、適正な線量、被ばく低減に努めております。80列CTを2台有しており、地域医療圏の医院/病院からの単純CTであれば当日撮影に対応しております。また造影検査につきましては予約での対応となります。



心臓CT



CT 下肢Angio



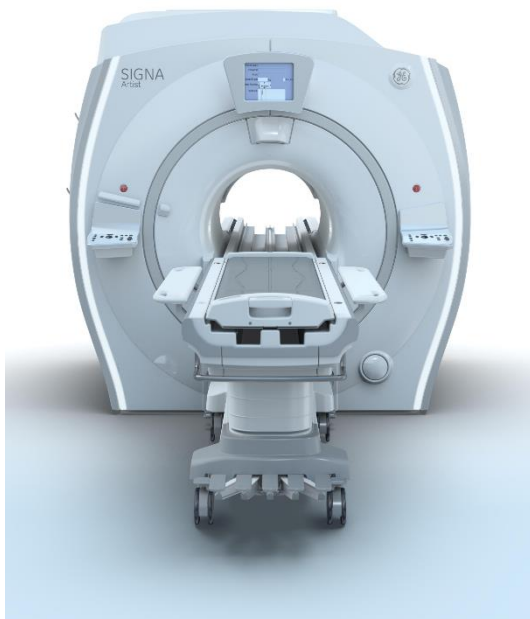
CT Urography



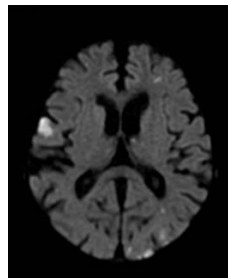
MRI装置

MRI装置(SIGNA Artist GE社)

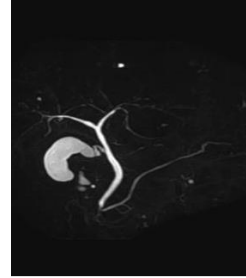
磁場強度(1.5テスラ)のワイドボア撮影装置を使用し、短時間で良質な画像の提供が可能となっています。当院地域連携室経由で予約された地域医療圏の医院/病院からの検査も、迅速対応に努めております。



頭部(DWI)



MRCP



MRアンギオ



膝関節



腰椎



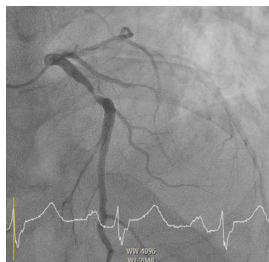
血管撮影装置

血管撮影装置 (Azurion 7C20 フィリップス社製)

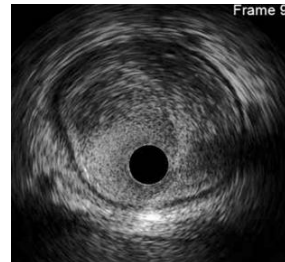
8つの可動軸を搭載し優れた柔軟性を備えたCアームです。心臓カテーテル検査、また体幹部や四肢血管の検査/治療に大視野フラットパネル検出器を搭載した装置で、回転撮影による3D作成など最新技術が装備されています。



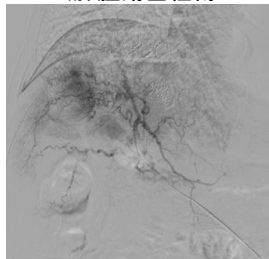
PCI 経皮的冠動脈形成術



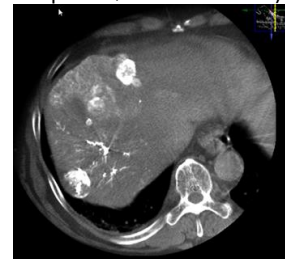
IVUS(血管内超音波)



TACE(肝腫瘍塞栓術)



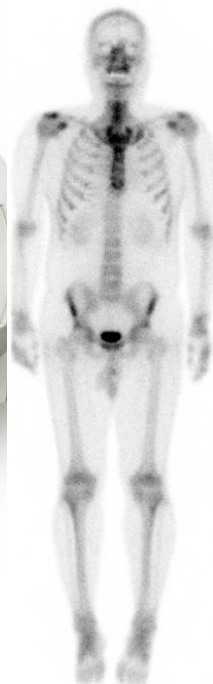
XperCT(コーンビームCT)



核医学検査装置

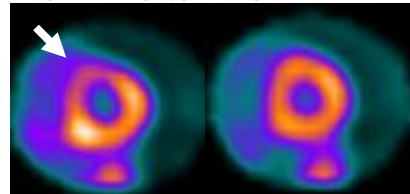
核医学検査装置 (GE社製)

放射性医薬品を投与して行う検査で、骨シンチ、脳血流、心筋シンチなどを行っています。X線を利用した吸収補正も行い、より精度の高い画像の提供が行えます。認知症の検査など積極的に行っており、地域連携室経由での検査も可能です。



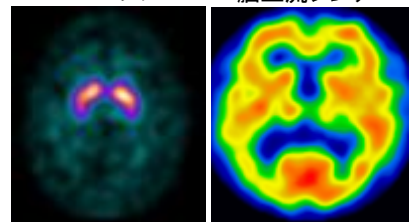
骨シンチ

心筋シンチ(負荷) 心筋シンチ(安静)

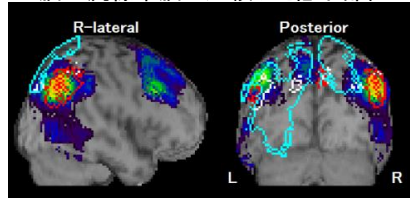


DATスキャン

脳血流シンチ



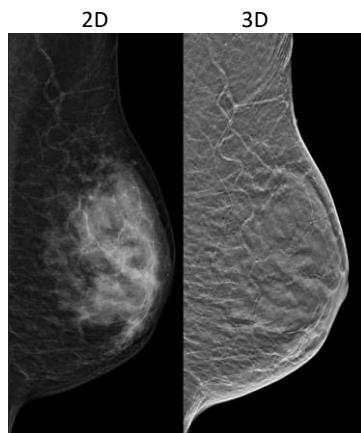
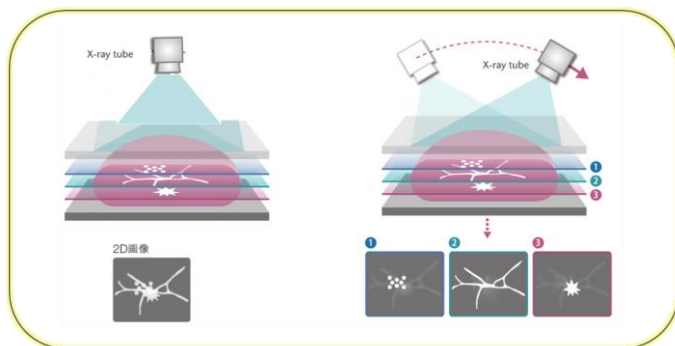
脳血流標準脳に比較した低下部位



マンモグラフィ装置 (トモシンセシス付き)



トモシンセシス(Tomosynthesis)とは、任意の高さの断層像を再構成する技術です。X線管球を移動させながら連続的にX線を照射し、異なる角度から撮影したX線画像を収集し、再構成した断層像は組織の重なりが少なく、2Dでは発見が難しかった病変の観察がしやすくなります。

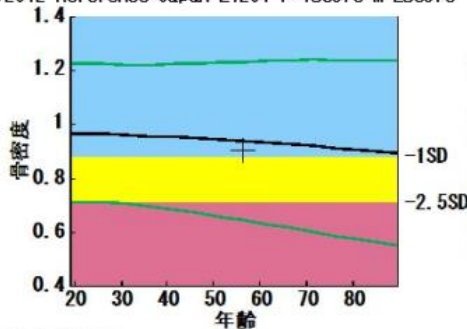


骨密度測定装置

高齢化社会となり、健康を保つためには「骨密度」は重要な要素になります。骨折の危険性を予測するには骨の強度を知ることが大切です。当院でも地域連携室経由による検査は可能です。



©2012 Reference Japan L1234 F-Tscore M-Zscore



◎今回測定結果

腰椎 L1234を測定しました

あなたの骨密度は

0.905 g/cm²です

若い人と比較した値は

91 %です

同年代と比較した値は

97 %です

骨面積 : 73.104 cm² 骨量 : 66.131 g



X線透視撮影装置

消化器内科の検査、治療(ERCP、静脈硬化療法など)、呼吸器内科の検査(気管支ファイバー)、整形外科の整復透視や泌尿器科の検査など多岐にわたる透視検査を行っています。被ばく線量も抑えたデジタルシステムになっています。

